



自然相手 大変だから面白い

石巻市のノリ漁師・磯島雄大さん



磯島さん(右から2人目)にノリ漁師の魅力について取材するこども記者

石巻市の磯島雄大さん(27)は、石巻市の一般社団法人「フィッシュャーマン・ジャパン(FJ)」の若手漁師育成事業を経て2017年、ノリ養殖業に就きました。こども記者の田多野莉乃さんと永沼好将さんが、ノリ漁師の魅力などについて聞きました。

(1面に関連記事) 毎朝6時前に出港してノリを育てる磯島さん。永沼さんが楽しいことなどを聞くと「自然が相手。自分で考えたことがうまくいくとうれしいです」と教えてくれました。



近年は海水温が高く、試行錯誤の連続だそうです。「正解がない。海の状況に合わせて、いかに丈夫に育てるか。大変だから面白いです」



「分からないことだらけ。話しました。」

取材を終えて

FJの活動どれも大切 田多野莉乃さん

磯島さんは岡山市出身。田多野さんが「なぜ漁師になつたのですか」と問うと「内陸育ちで漁師について何も知らなかった。だからやってみたかった」と笑います。FJを通じて石巻市内の求人を見つけ2週間、ノリ漁師を体験しました。「分からないことだらけ。話しました。」

できないことをクリアして、いくうちに楽しくなって、今も続いています。生活が落ち着くまで3年間、FJのシェアハウスにいたそうです。磯島さんは「若手同士の交流会もあって横のつながりもある。相談できる環境は大事」と話しました。

海の情報・求人 永沼好将さん

海の問題は多く、気候変動への対応も大変だと分か

河北新報印刷 おかげさまで稼働20年

新聞ってわくわくする

印刷工場を見学しよう!!

「河北新報が届くまで」のビデオ、高速タワー型オフセット輪転機による印刷の様子、河北新報の歩み、取材、編集の流れなどを紹介した展示コーナーがご覧いただけます。

- ★ 午前10:30～、午後1:15～ 1日2回、各60分程度
- ★ 5人以上100人程度まで
- ★ 見学希望月の3カ月前の1日～2週間前まで受け付けます。
- ★ 学校行事の場合は6カ月前の1日より受け付けます。

こちらの二次元コードから工場見学予約できます!

詳しくは河北新報印刷へ TEL.022-777-3880

新聞の編ってどれだけ必要なの?

初めて見る機械がたくさん!

1時間に最大16万部を印刷できるんだ!

自動で新聞を折ったり、梱包したりするんだね

販売店へGO!